



令和7年 10月

余田小 学校だより



R7.10.3現在 55名
1年: 6名 2年:11名
3年: 7名 4年: 8名
5年: 6名 6年:17名

【学校教育目標】余田を誇り、「よ」き心と「た」しかな学びで生き抜く児童の育成

【めざす学校像】「言葉」を大切にし、生き抜く力を育むために、家庭や地域とともに歩む学校

【めざす児童像】学びを楽しめる子 ・ 自他を大切にする子 ・ たくましく生き抜く子

《神無月》 神様も学びに集う10月 ○○の秋が集う余田小

校長 林 貴之

先日、2年生のまちたんけんで、地域の「長山園芸」さんにご協力いただき、実際にお仕事を学びに行きました。（6年生の花育でもお世話になっています）その道すがら、子どもたちが「彼岸花がいっぱい咲いてるよ。」と何とも、そしてやっと秋らしい話題が生まれました。厳しい残暑もエピローグを迎えそうです。ちなみに、その時一緒に歩いていた何人かの児童が、「校長先生、彼岸花は田んぼの周りがあるとモグラよけになるんだよ。」と教えてくれました。さすが実りの王国・余田で育っている子どもたちです。生き抜く力・知恵の片鱗を見た思いでした。

「○○の秋」とは、古くから称される言葉ですが、いかにも過ごしやすい秋、何かを行うにも心地よい秋の到来です。「スポーツの秋」…外遊び大好きな余田っ子です。グラウンドでは楽しい歓声が聞こえてきます。同時に、そこで生じるハプニングや問題を解決する経験を重ねています。「言葉」を大切にして、よりよい方法を見いだす力を身につけられるのは学校の魅力です。校外でも、ソフトボール・バスケットボール・サッカー・バレーボール・水泳・ダンス…子どもたちが頑張っている話を耳にします。興味あるスポーツに打ち込めるのは、素敵な時間ですね。

「○○の秋」の鉄板といえば、「食欲の秋」とおっしゃる方も多いと察します。ご多分に漏れず私もそうですが、ちょっと格調高く「読書の秋」に関して、嬉しいニュースをお届けします。先月19日に柳井市の感想文コンクールが開催されました。今年は特に余田小児童の作品が高評価を得ました。本をしっかりと読み込んで、自分の生活とつなげて編み出された言葉は、審査の先生方が言葉を呑むほどでした。中でも「優秀」に選出された作品（市内小学校全18作品中、余田小児童が5作品）につきましては、県コンクールに出品（原本）、同時に柳井まつりに合わせて、みどりが丘図書館で展示（コピーになります）されます。（11/16～24の予定）普段からご家庭で「言葉」を大切にいただき、読書を勧めていただいていることに改めて感謝申し上げます。加えて、手前味噌ですが、本校教員の指導にも賛辞を贈らせてください。今月中旬には、感想画コンクールが開かれます。



↑ *今年度感想文課題図書（一部）です。



全校児童を対象に、地域サークル「おてがみ」さんの朗読劇が開催されました。あまんきみこの名著「車のいろは空の色」からの絵本「山ねこ おことわり」を快演で届けてくださいました。不思議がいっぱいに満ちた作品の中に、親切と思いやりもあふれ、余田っ子にぴったりの内容でした。本の世界・日本語の楽しさ、面白さに自然とのめり込む児童・教員の姿こそが、いかにこの活動に大きな意義があるのかを示していました。

【TOPICS】 「学校だより」 標題をご覧ください、先月までと少し変わった箇所にお気づきいただけたでしょうか。夏休みに校長室の大掃除をしていたところ、余田小キャラ「なごうめちゃん」が決定するまでの資料が出てきました。当時の余田小児童が描いたとても貴重な原稿が発掘されましたので載せています。（左上をご覧ください）

6年生 花育スタート

9月8日、6年生の花育活動がスタートしました。長山農園の長山さんとフラワーランドの方に教えていただきながら、育苗トレイに花の種をまきました。次回の花育活動は、10月6日の予定です。



3年生スーパーマーケット見学

9月8日、3年生が社会科の学習の一環としてスーパーマーケットの見学に行きました。日頃見ることができない、野菜をカットする様子や超低温の冷蔵庫の中など、売り場の奥での仕事の様子についても見せていただき、お店で働く人々の仕事のくふうや苦勞について学びました。



1・2年芋畑の草ひき活動

9月26日、1・2年生が1学期に植えたさつまいもの草ひき作業を行いました。さつまいもは、しっかりとつるを伸ばしていました。ひたいに汗をかきながら、一生懸命草をひいた子どもたち。おいしいさつまいもの収穫を今か今かと楽しみにしています。

お世話してくださった下土井さん、森田さん、保護者のみなさん、ありがとうございました。



学習支援ボランティア等情報発信用

余田小LINEオープンチャットにご参加ください。

余田小LINE オープンチャット ▶



学習支援ボランティアにご参加いただきまして、誠にありがとうございます。子どもたちのよりよい学びのために、学力向上のために、より多くの方のお力をさまざまな学習場面でいただきたいと思います。このたび学習支援ボランティア等の情報発信用にLINEのオープンチャット「余田小学習支援ボランティア」を開設しました。子どもたちの学習支援について、学校と家庭・地域が双方向に情報交換ができる場づくりを目指しています。

LINEのオープンチャットは、通常のLINEアカウントとは別のニックネームで参加し、他の参加者に自分のアカウント名がばれたり、直接トークメッセージを送ってこられたりすることがない仕組みとなっています。ぜひ、

お気軽にご参加ください。

上記の二次元コードから、オープンチャット「余田小学習支援ボランティア」にご登録ください。

※ニックネームは、どなたかが分かる名前にしていただけますと助かります。詳しい資料を後日配布いたします。ご不明な点は、学校までご連絡ください（22-1530 担当 土井）。

帰宅時刻は午後5時です！

10月から帰宅時刻を午後5時としています。秋の夕暮れ時は交通事故や事件が多くなります。早めに帰宅するよう子どもたちへの声かけをお願いします。